

平成23年度事務事業評価結果 22年度新規事業

NO	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	22予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指示事項
1	総務部	管財課	公有財産台帳整備システム運用経費	市有財産のデータ管理システムを構築し、総合的な活用体制の整備を図る。	20,867	現状通り継続	執行方法の見直し	システムを有効活用する方策について具体的に検討すること。
2	企画財政部	企画調整課	スポーツホームタウンにぎわい創出事業	トップスポーツクラブの活動支援を通じて、地域の活性化を図る。 ①ホームゲーム開催PR ②ホームゲームに合わせたにぎわい創出 ③本市での合宿開催に向けた誘致活動 ④ユニフォームスポンサーによる本市の情報発信 ⑤青少年の交流イベント開催に対する支援	10,415	他事業と統合	他事業と統合	—
3	企画財政部	資産税課	固定資産税地理情報システム運用経費	固定資産税の課税客体を的確に把握するために17~21年度に構築した地理情報システムを運用していくための地図データ整備と維持管理経費。	74,091	現状通り継続	現状通り継続	システムの更新データの有効活用のため、庁内へのシステム内容の周知と活用の働きかけを強化していくこと。
4	市民生活部	生活総務課	市営墓地会計繰出金	秋田市北部墓地の整備事業に係る経費。  【場所】 秋田市飯島字堀川地内 【事業期間】 平成21年度～平成29年度 【墓地使用許可期間】 平成23年度～平成31年度 【計画区画数】 1,478区画	186,098	現状通り継続	現状通り継続	—
5	福祉保健部	介護・高齢福祉課	老人福祉施設等介護雇用プログラム推進事業	離職失業者等を有期雇用契約労働者（1年以内の契約を更新、最長2年間）として介護施設で雇用するとともに、介護資格取得（介護福祉士またはヘルパー2級）のための養成講座を受講させるもの。	146,589	現状通り継続	休・廃止	24年度をもって事業を休・廃止とする。
6	福祉保健部	障がい福祉課	障害者福祉施設整備費補助金	障害福祉計画に基づくサービス提供体制を図るため、必要な施設整備に補助するもの。  ①重症心身障害者生活介護サービス施設については、定員30名の中通所型を創設。  ②設置義務の対象となった施設のうち、平成22年度にスプリンクラー設置希望があった施設の設置補助を行う。	116,228	現状通り継続	執行方法の見直し	次期障がい福祉計画の策定及び予算要求にあたっては、事業のニーズと必要なサービス量の見込みについて明確にすること。

平成23年度事務事業評価結果 22年度新規事業

NO	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	22予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指示事項
7	福祉保健部	障がい福祉課	難聴児補聴器購入費助成事業	市内に居住する18歳未満の児童で、両耳の聴力レベルが原則として30デシベル以上70デシベル未満で、身体障害者手帳の交付対象となるもので、補聴器の装用により、言語の習得等一定の効果が期待できると医師が判断する難聴児に対し、補聴器購入費の一部を助成する。	1,322	現状通り継続	執行方法の見直し	制度の利用者が少ないことから、利用促進のため、周知方法を再検討すること。
8	福祉保健部	福祉総務課	修学一時資金緊急支援金交付事業	秋田市に居住する者又はその子弟が大学に入学する際の入学金や支度金などの一時的費用を秋田市内の金融機関から借りた場合に、対象者に利子補給金を交付するとともに、生活福祉資金等を利用していいる世帯に一定額の給付を行う。	25,851	現状通り継続	現状通り継続	—
9	福祉保健部	福祉総務課地域福祉推進室	秋田市戦没者追悼式・平和祈念式典	先の大戦で亡くなった本市出身の戦没者および被災された全ての方々に追悼の誠を捧げ、併せて平和を祈念するため、新たに市主催で戦没者追悼式・平和祈念式典を開催する。	338	現状通り継続	現状通り継続	—
10	保健所	健康管理課	子宮頸がん等ワクチン接種事業	任意接種である子宮頸ガン予防、ヒブ、小児用肺炎球菌ワクチン接種について、国の方針に基づき接種費用を全額助成する。	117,334	現状通り継続	休・廃止	国・県の助成が23年度で終了し、今後の動向が不明な状況にあっては、休・廃止を原則とする。ただし24年度以降も国・県が補助を行うことが明らかになった際は、新たな制度に合わせて予算要求を可とする。
11	子ども未来部	子ども総務課	若者が創る出会い系の場応援事業	○若者を中心とした実行委員会を立ち上げ、実行委員会において市内の観光スポットなどの地域資源を活用した若者同士の交流イベントの企画立案・運営を行う。 ○実施に当たっては、県の「すこやかあきた出会い系応援事業」と連携し、周知を図る。	930	現状通り継続	現状通り継続	—

平成23年度事務事業評価結果 22年度新規事業

NO	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	22予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指示事項
12	子ども未来部	子ども総務課	ワーク・ライフ・バランス推進事業	(1)市民向け啓発事業 ・フォーラムの開催や広報等を通じた市民へのワーク・ライフ・バランスに関する啓発活動 (2)企業向け支援事業 ・研修会等への仕事と生活の調和関連の講師派遣 ・県や国が認定した企業その他男女共同参画や次世代育成支援に取り組む企業を「(仮称)秋田市ワーク・ライフ・バランス推進企業」と認定し、様々な場面でPR ・当該企業のうち一定の基準を満たす建設業者に対する入札参加資格者審査等における優遇措置 (3)団体向け支援事業 ・NPO等の団体が実施する各種イベントやセミナー等の開催に係る経費の補助 (4)専門委員会の設置 ・「秋田市次世代育成支援対策協議会」内に専門委員会（労使関係者、NPO等により構成）を設置し、推進体制を強化 (5)市主催行事における託児サービス標準化に向けた取組 ・各課所室が実施する各種イベントや会合における託児サービス経費の一部負担	6,688	執行方法の見直し	執行方法の見直し	・事業実施にあたって、課題を明確化し、今後継続すべき事業メニューの見極めを行うこと。 ・商工部の労政部門など関連部局との連携を強化すること。
13	子ども未来部	子ども総務課	子育て家庭応援事業	子育て家庭を応援する取組を実施する商店街等の団体又は事業所に対し、以下の支援を行う。  ①商店街等で実施するイベントへの補助金交付（ワーク・ライフ・バランス推進事業における「団体向け支援」で対応） ②商店街等で実施するイベントにおける託児サービス費用の助成 ③商店街等で実施するイベントの周知 ④子育てに優しい備品・機能（ベビーカー、ベビーベッド、授乳設備等）の設置に係る購入・改修経費補助	1,900	執行方法の見直し	執行方法の見直し	—
14	子ども未来部	子ども総務課	子ども手当支給事務経費	子ども手当を適正に支給するための事務経費	36,083	現状通り継続	現状通り継続	—
15	子ども未来部	子ども未来センター	養育支援訪問事業	育児に関して不安や孤立感を抱えたり、食事等の生活環境が不適切な養育状態にあるなど、養育支援が特に必要であると判断した家庭に対し、支援者がその居宅を訪問し、養育に関する具体的な指導・助言等を行うことにより児童虐待の未然防止を図る。	840	執行方法の見直し	執行方法の見直し	24年度に向けた、具体的な見直し内容を示すこと。

平成23年度事務事業評価結果 22年度新規事業

NO	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	22予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指示事項
16	商工部	観光物産課	観光戦略プラン構築事業	・観光戦略プロデュース 中央で活躍・実績を残している観光振興のエキスパートをアドバイザーとして活用し、秋田市の観光戦略のトータルコーディネートを行う。  ・観光戦略賢人会議 観光に携わる市内の民間有識者との意見交換を行う会議を設立し、広域的・多角的な視点からの提言などをもらう。	7,225	現状通り継続	執行方法の見直し	本事業については、数字的に成果を示すことは難しいと考えるが、事業期間中においては不断の事業見直しと、より有効な方策を検討すること。
17	商工部	観光物産課	韓国便誘客促進事業	・韓国内における秋田旅行商品のテレビショッピング番組の放映を行う。 ・韓国旅行エージェントが行う秋田旅行商品キャンペーン販売に対する広告費支援を行う。	2,100	拡大実施	現状通り継続	引き続き、県と歩調を合わせ、事業実施すること。
18	商工部	商工労働課	まちの駅設置推進事業	商店街や商業者にまちの駅の制度周知を図り、設置希望者に対し加入費、初期設備費等に対し支援を行うことで、まちの駅設置の推進を図る。	351	執行方法の見直し	休・廃止	商店街からの設置要望も少ないことから、今後の設置数の増加が見込めない状況となっている。また、補助内容自体も商店街にとって設置するきっかけとなるような魅力的な内容では無く事業効果は薄いと考える。よって休・廃止が妥当と評価する。
19	商工部	商工労働課	若年者就業能力向上支援事業	未就職の若者を企業で実務的な研修をさせることにより、就職への意欲を高める。また、就職や業務に必要な資格を取得するための受講料を補助することにより、就職の促進と人材の育成をはかる。	30,000	他事業と統合	他事業と統合	—
20	商工部	商工労働課	秋田市シルバー人材センター貸付金	(社)秋田市シルバー人材センターの運営健全化を図るために、受託事業収入の1ヶ月分に相当する20,000千円を4月1日から翌年3月31日まで無利子で貸し付ける。	20,000	現状通り継続	現状通り継続	「現状通り継続」とするが、次年度の予算要求の際には、シルバー人材センターの健全化の見通しについて、具体的な年度を示すこと。
21	農林部	農林総務課	法定外公共物管理費	旧河辺町、旧雄和町で実施している地籍調査の座標データを法定外公共物管理システムに適合するよう変換し、適切な財産管理を図る。	1,103	現状通り継続	現状通り継続	—

平成23年度事務事業評価結果 22年度新規事業

NO	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	22予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指示事項
22	農林部	農林総務課	営農維持緊急対策支援事業	平成22年の異常気象による米の収量減や等級の低下および米価の下落による農家収入の減への支援策として、JA新あきた農業経営対策資金、秋田県営農維持緊急支援資金の借入資金へ利子および保証料の補助を行う。	775	現状通り継続	現状通り継続	—
23	建設部	公園課	公園水辺環境整備経費	千秋公園などの堀、沼に繁茂したハス、ヨシの刈払い処理を行う。	2,841	現状通り継続	現状通り継続	財源を緊急雇用対策基金とすることを前提として、現状通り継続とする。
24	建設部	道路維持課	地下道改修事業	地下道等の健全性の調査や維持補修工事を実施する。	3,000	執行方法の見直し	現状通り継続	一括交付金については、不確定な部分も多くあることから、今後も国の動向について情報収集を行っていくこと。
25	建設部	道路維持課	道路情報管理システム整備事業	道路情報データ用のサーバーの増設と地図データの更新拡大にかかる経費	3,895	現状通り継続	現状通り継続	—
26	都市整備部	まちづくり整備室	秋田駅周辺まちづくりイベント支援事業	秋田駅周辺で開催するまちづくりイベントに対して、会場確保や地元関係者とのマッチング等の支援を行うほか、助成制度を創設して一層の支援を図る。	3,000	現状通り継続	現状通り継続	にぎわい創出に向けて、周辺エリアの事業を一体的に進める体制を構築すること。
27	美短	美短・管理課	大学入試センター試験実施経費	大学入試センター試験を利用した入学試験を実施するため、大学入試センター試験への監督者等の派遣や担当者連絡協議会へ参加する。また、本学の入学試験の時には大学入試センターから受験生の成績データの提供を受けるための手数料を支払う。	1,014	現状通り継続	現状通り継続	—

平成23年度事務事業評価結果 22年度新規事業

NO	部局	担当課所室	事務事業名	事業概要等	22予算額 (千円)	自己評価	最終評価	指示事項
28	教育委員会	スポーツ振興課	体育施設環境整備経費	秋田県緊急雇用創出臨時対策基金事業を活用して雇用する作業員が、教育委員会が所管する市内屋外体育施設(地域運動広場・市民グラウンド等19施設)の敷地内を計画的に巡回し、草刈作業およびグラウンド内の凹凸部の整地や清掃作業を行う。	5,713	現状通り継続	現状通り継続	財源を緊急雇用対策基金とすることを前提として、現状通り継続とする。
29	教育委員会	学校教育課	「学校きらめきプラン」支援事業	校長の経営方針に基づく、主体的な教育活動を支援するための予算措置を行う。	30,000	現状通り継続	現状通り継続	—
30	教育委員会	学事課	小学校給食用強化磁器汁椀整備経費	ステンレス製の汁椀を強化磁器へ移行する計画を促進するため、平成22年度から整備計画を再編し実施するもの。	5,575	現状通り継続	現状通り継続	—
31	教育委員会	学事課	中学校給食用強化磁器汁椀整備経費	ステンレス製の汁椀を強化磁器へ移行する計画を促進するため、平成22年度から整備計画を再編し実施するもの。	3,097	現状通り継続	現状通り継続	—
32	教育委員会	千秋美術館	美術館特別企画展開催事業	美術館での(知名度・話題性の高い)展覧会開催と美術館周辺での関連事業(例:芸術+環境美化のイベント、一つのテーマで複数講師の連続講演会など)の実施。	12,486	現状通り継続	現状通り継続	—
33	教育委員会	中央図書館明徳館	貴重古文書情報化推進事業	明徳館所蔵の貴重古文書の情報化(マイクロフィルム化およびCD-ROM化)を推進する。	27,234	現状通り継続	現状通り継続	財源を緊急雇用対策基金とすることを前提として、現状通り継続とする。
34	教育委員会	文化振興室	国指定名勝如斯亭保存整備事業	平成19年2月6日に国名勝に指定された「如斯亭庭園」を、将来にわたって継承するために維持と管理を行うとともに、建物や流路・滝などの復元整備を行う。	2,982	拡大実施	現状通り継続	保存管理計画に基づき事業を進めること。